

情報ファイル

Information File

知って おきたい
あれこれ満載の掲示板

「防災ラジオ」の
試験放送 FM76.1MHz

毎月1日・午後6時35分頃
(元日を除く)

15日・午後0時45分頃
試験放送の前にエフエム上越(FM局76.1MHz)
の受信状況を確認しましょう。問合せは
危機管理課(☎025-526-5111、内線1734)

お知らせ

**エフエム上越
出張Jステーション**

エフエム上越のパーソナリティーが、市内各地に出向いて地域のイベントや市民活動の様子、参加者の声をお届けします。インターネットでも聴くことができます。



FM-Jホームページ

▼放送日・放送内容：○9月29日④午前11時～・岩の原葡萄園収穫祭(高土区)、○10月6日④午前11時～・第7回黄金の回廊(安塚区)、○10月27日④午前11時～・飯田邸そばまつり(大島区) ※いずれも、生中継でお伝えします ▼問合せ：広報対話課(☎025-526-5

税・保険料の納期

納入期限 10月1日④

- ▼国民健康保険税(第3期)
- ▼後期高齢者医療保険料
- ▼介護保険料(第6期)
- ▼国民年金保険料(8月分)

111、内線1427)

電池の発熱、液漏れ、破裂に注意しましょう

アルカリ乾電池、マンガン乾電池、ボタン電池などの使い切りの電池は、使い方を誤ると、液漏れ、発熱、破裂などが起こり、漏れた液に触れることによる化学熱傷、発熱した電池に触れることによる熱傷、破裂で飛び散った電池の破片によるけがの恐れや、使用機器を傷める恐れがあります。電池を使用する際は、次の点に注意しましょう。

電池を装填するとき

- ・電池の向き(＋と－)をよく確かめ、正しく装填しましょう。
- ・銘柄が異なる電池や、古い電池と新しい電池を混合して使用しないようにしましょう。

電池を装填した後

- ・機器を使用した後は、必ずスイッチを切りましょう。
- ・使い切った電池はすぐに機器から外して、適切な方法で捨てましょう。
- ・機器を長期間使用しない場合は、電池を外しておきましょう。

その他

- ・金属類と一緒に電池を持ち運んだり保管したりしないよう

えちごトキめき鉄道利用促進団体助成事業

新潟県、えちごトキめき鉄道、沿線市で構成するえちごトキめき鉄道活性化協議会では、えちごトキめき鉄道の利用促進や魅力向上につながる事業などを実施する団体に対し、事業に要する経費の全部または一部を助成します。

- ▶助成額…1団体当たり10万円上限 ※予算に限りがあるため申込順
- ▶申請できる団体…NPO法人、商店街組合、自治会、学校、その他の団体

助成対象及び経費の例

事業(例)	助成対象となる経費(例)
駅の清掃、植栽の美化活動	清掃時のゴミ袋代、植栽時の花代やプランター代
駅前イベント開催(フリーマーケット、地域特産品の販売会、絵画展示会など)	ポスター作成費、会場借上料
工場見学など学校行事でのえちごトキめき鉄道の利用	しおり作成費、参加者の運賃補助
ホームでの雪月花見送り活動	駅装飾費、乗客配布用の地産品購入費
沿線の見所紹介・PR	観光ガイドマップや沿線見所マップの製作費

※備品購入(パソコンなど)や事務所運営費(光熱水費など)は助成対象外です。
▶申請・問合せ…平成31年2月28日④までに新幹線・交通政策課(☎025-545-9207)へ。申請書は市ホームページからダウンロードできます。事業実施前に申請が必要ですが、既に実施している場合は問い合わせてください

**農用地利用計画
変更申出書の受付**

にしましょう。

- ・電池から漏れた液に触れた場合は、すぐに大量の水で洗い流しましょう。

▼問合せ：消費生活センター(☎025-525-1905)

平成31年の春をめどに計画変

更(農振除外・農振編入)するものが対象です。申出書の提出に当たっては、事前に内容を相談してください。

▼申出・問合せ：申出書に必要事項を記入し、10月1日④～31日④の間に農村振興課(☎025-526-5111、内線1717)または各総合事務所へ。申出書は、申出先にあります